

第1分科会(地方創生・地域コミュニティ・市民活動・行財政改革)意見及び将来像

■地方創生、活性化と人の賑わい

- 大商業都市大宮を補完するまち
- ホテルを誘致、駅周辺を活性化、高級感指向
- 駅の周りに若い人が増え、賑わいのあるまち
- 北部地区の工業団地を地の利を生かした物流拠点とし、雇用の創出を図る(圏央道:成田空港から1時間、蓮田から都内に国道122号で1時間)
- 世界で活躍する企業の立地(知名度アップ)
- 蓮田の四季折々の自然を観光化し、通年をとおして市内外からの客を呼び、蓮田の良いところを見てもらい、人口の社会増につなげる
- 季節ごとの「花」のイベントが開催されるまち(例:元荒川、見沼用水の春の桜・秋の彼岸花等)

第1分科会(地方創生・地域コミュニティ・市民活動・行財政改革)意見及び将来像

- 蓮田の名所や文化をアピールし、人の賑わいをつくる
- 今あるイベントを発展させ、全国的に有名なイベントにする
- 蓮田をブランド化する(例:水の都ベニス)

■ 地域コミュニティ・市民活動

- 多くの若いメンバーがイベント等を主催し、地域コミュニティや市民活動につなげる

■ 住環境等

- 安全・安心で、防災、防犯、健康増進、福祉をさらに発展充実させ、安心して結婚、出産、子育てができるまち、高齢者が住み易いまち
- 誰でもが多少でも農地を持てる環境のまち(遊休地の活用で楽しむ)